

令和2年度（第73回）高知県高等学校体育大会分散開催 ボートの部 開催要項

- 1 【主 催】 高知県教育委員会 高知県高等学校体育連盟
- 2 【主 管】 高知県高等学校体育連盟ボート専門部 高知県ボート協会
- 3 【期 日】 令和2年6月27日（土）・28日（日）
- 4 【会 場】 四万十川特設ボートコース 1,000m
- 5 【競技種目】 男子舵手付きクオドルプル・男子ダブルスカル・男子シングルスカル
女子舵手付きクオドルプル・女子ダブルスカル・女子シングルスカル
- 6 【日 程】 令和2年6月27日（土）10：00～17：00 配艇練習
28日（日）09：00～13：00 予選・決勝・表彰式(予定)
7. 競技規定 （社）日本ボート協会競漕規則による。
8. 参加資格
 - (1) 高知県高等学校体育大会一般要項に従う。
 - (2) 令和2年度日本ボート協会加盟団体登録生徒であること。
 - (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、学校長の出場許可を要する。また、選手は50m以上泳げる生徒であることとする。
 - (4) 舵手付きクオドルプル（4×+）のCOX体重はジュニア競漕規定による。
9. 参加制限

舵手付きクオドルプル（4 X +）	監督1名・選手5名・補欠2名以内
ダブルスカル（2 X）	監督1名・選手2名・補欠1名以内
シングルスカル（1 X）	監督1名・選手1名・補欠なし
10. 申込方法 所定の申込用紙にて6月19日（金）までに下記宛提出する。
〒780-8010 高知市棧橋通2丁目11-6 高知工業高等学校内 佐々木康宏
TEL 088-831-9171 FAX 088-833-7666
11. 表 彰 各種目とも1位～3位を表彰する。
12. そ の 他
 - (1) 新型コロナウイルス感染予防の為、高知県高等学校体育連盟が発行する全競技共通ガイドライン、ボート専門部の専門競技用ガイドラインの要綱に従い、大会運営を行う。
 - (2) 観戦について
一般生徒および観客の観戦については新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の措置により禁止とする。
保護者においては事前申請を行うことにより観戦を可とする場合もあるので、各校の顧問に問い合わせること。
 - (1) オール・ストレッチャー・ローロック等は各団体で用意すること。
 - (2) 各艇には各校より持参したバウナンバーを付けること。
 - (3) 本大会は2020全国高等学校総合体育大会分散開催 ボート競技（予定）の予選を兼ねるものとする。
全国IH（予定）

団体	男女とも	1位
個人	男女とも	1位

「高知県高等学校体育大会分散開催 ボートの部」運営における
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

以下は、新型コロナウイルス感染症感染が終息するまでの全競技共通ガイドラインと共に、ボート専門部としての認識事項とする。但し、今後の感染状況に応じ、今後示される政府専門家会議提言や県の方針等により随時内容を変更することがあり、最新の国や県のガイドラインを遵守することが基本となる。

開催条件として

- 条件1 通常部活動再開より競技開催までに4週間以上の準備期間を設ける。
条件2 競技中、及び開催日直近の7日間において、県内新規感染者が発生した場合は、感染状況により関係機関と確認して開催の可否を決定する。

※感染予防対策は、専門部と参加校の双方が実施すること。

※大会に参加する生徒は、保護者の同意を原則とする。

感染防止対策として

【参加校の日常について】

1. 参加校は毎日の検温（登校前・練習前）を実施、記録を残すこと。
2. 活動開始時には手洗い・消毒を行い、濡れた手はペーパータオルで拭き取ること。
3. 工具や道具には未消毒の手で触れないようする。

【会場での大会運営について】

1. 会場にはスプレーボトル消毒液を複数個（参加校×3個程度）用意し、艇、オール、工具等、人の手が触れる物には各校顧問が消毒液にて除菌する。
2. 会場本部、生徒控室、艇置き場、工具置き場等、人が集まりそうな場所にスプレーボトルを配備する。
3. 役員、選手、その他の者が会場に入る際は手の消毒、検温を実施し、発熱のある場合は会場入りを禁止する。
4. 参加選手は3密にならないように心掛けて行動する。
5. 艇の準備、移動、後片付け等の際は、マスクを着用し、感染予防をする。
6. 準備運動の際は、マスクを外す事を許可するが、対面にならないように心掛ける。
7. 自チームや相手チームと握手やハイタッチなど触れ合わない。
8. 乗艇中（アップ運動・レース中）はマスクを外す事を許可する。ただし、不必要な会話や大声、体の接触は避ける。
9. 試合の開始、終了の際、コールをされても返事をせず、無言で指示に従う。

10. 応援の際は声を出さない。
11. 休憩の際に車内などの密閉された空間で過ごさず、野外にて過ごす。また、車内で過ごす場合は、窓を開け換気をおこない、エアコンを併用する。
12. 水分を補給する際、コップなどは使用せず各自でペットボトル飲料を用意し、飲み回さない。
13. タオルの共有をしない。
14. 試合の前後には手の消毒をおこなう。
15. 役員は大会本部に出入りする際、手の消毒をおこなう。
16. 大会本部に養護教諭を常住させ、養護教諭の指示のもと、感染予防をおこなう。

【移動について】

1. 自動車（バス・自家用車等）で移動の場合、乗車定員に対して半数の乗車人数で移動とする。
2. 自動車への乗車中はエアコン使用と併用して窓ガラスを開け、車内の空気を常に入れ替える。
3. 公共交通機関を使用する場合は各公共交通機関の指示に従い、感染予防を行う。

【観戦・報道について】

1. 一般生徒および観客の観戦については新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の措置により禁止とする。保護者においては事前申請を行うことにより観戦を可とする場合もあるので、各校の顧問に問い合わせること。
2. 報道関係者が会場に入る際には、全競技共通の感染防止ガイドラインの基づき、競技役員と同様の手続きを経ること。

【選手の宿泊について】

1. 宿泊する際、保護者の同意と同意書の提出を原則とする。
2. 大会に参加する選手は出来るだけ宿泊を伴わないようにする。
3. 宿泊する場合は宿泊施設のシングルルーム、又は宿泊定員に対して半数以下の利用を原則とする。
4. 食事に関しては、弁当を利用し、できるだけ風通しの良い野外か宿泊部屋での個食を原則とする。
5. 共同で使用する浴室やトイレの仕様を出来るだけ避け、各自の部屋で済ませる。

感染者が出た場合の対策として

大会開催時に感染者が出た場合、速やかに県教育委員会及び最寄りの保健所等に連絡し、その指示の下に対応をする。

1. 大会開催中に感染者（選手・役員・報道関係者など会場に居る全ての者が対象）が出た場合、即刻大会を中止し、保健所の指示に従う。
2. 感染者が出た場合、各校の選手は各顧問や保健所の指示に従い、勝手な行動をしない。